



- 長岩城址登山口
↓ 0:26
- 石積槽分岐
↓ 0:07
- 西之台分岐
↓ 0:07
- 東之台
↓ 0:11
- 長岩城址(531m)
↓ 0:08
- 西之台
↓ 0:11
- 西之台分岐
↓ 0:08
- 石積槽分岐
↓ 0:08
- 陣屋跡
↓ 0:28
- 弓形砲座
↓ 0:17
- 石積槽
↓ 0:14
- 南西尾根
↓ 0:20
- 砲座跡
↓ 0:08
- 馬場
↓ 0:06
- 陣屋跡
↓ 0:05
- 石積槽分岐
↓ 0:18
- 長岩城址登山口

長岩城址(531m) 2016.11.22(火)曇り

長岩城址登山口～石積櫓分岐～西之台分岐～東之台～長岩城址(531m)～西之台～西之台分岐～石積櫓分岐～陣屋跡～弓形砲座～石積櫓～南西尾根～砲座跡～馬場～陣屋跡～石積櫓分岐～長岩城址登山口



長岩城址登山口 5台程駐車出来、トイレもある。



駐車場に立つ案内板。



畑の畦道に行く。



記帳所の前を通過する。



津民川に掛かる長岩橋の入口には、侵入防止のネットが掛けられている。



橋を渡る。



山裾を左へ緩やかに登って行く。



侵入防止柵が現れる。



柵を抜けた左への斜面奥に一之城戸を見る。



スギの植林帯を緩やかに登って行く。



二之城戸が現れ、渡渉し右岸を伝う。



沢沿いに右岸に行く。



渡渉し、左岸に行く。



三之城戸が現れる。右手斜面の上部まで連なっている。



石積櫓分岐に出会い、右の本丸へ向かう。



傍に立つ案内板。



石壁が斜面上部へ延びている。



西の台分岐に出会い、右の本丸へ向かう。



斜面を斜上する。



東之台に到着。



本丸へ連なる石壁に沿って登って行く。



石垣を通過する。



スギの植林斜面をジグザグに登って行く。



本丸の虎口(城門)に登り詰めた。



前方に本丸の案内板が見えた。



長岩城址に設置された四等三角点(永岩城)。扇山とも云うが、樹木に遮られ展望は得られない。



傍に立つ案内板。



北に枝越しに小屋ヶ岳を望む。



西之台方面へ向かう。



落ち葉の斜面を降る。



一文字堀虎口を通過する。



トラロープの斜面を登り詰める。



詰めた所が西之台。



此処にも石壁が残る。



紅葉。



ロープの張られた斜面を降る。



丸太階段を降って行く。



右に水場を見て下る。



西之台分岐に出会い降る。



石積み分岐に出会い、右へ向かう。



案内板の先で渡渉する。



陣屋跡の入口が見えた。



スギの植林斜面をジグザグに登って行く。



登り詰ると2段のアルミ梯子が現れた。



傍に立つ案内板。



弓形砲座へのヤセ尾根に行く。



左手に岩峰を見る。



弓形砲座の案内板。



東方向の眺め。



経読岳方面の岩峰を望遠で撮る。



ヤセ尾根を引き返す。



石塁の上を抜ける。



短いアルミ梯子を降る。



銃座を持つ石積櫓。



傍に立つ案内板。



檜原山方面を望む。



尾根筋を引き返す。



尾根筋から見る石積櫓。



短いアルミ梯子を登り返す。



南西尾根の急斜面を登る。



南西尾根ピークから北方面のパノラマ。



2段のアルミ梯子を降る。



スギの植林斜面をジグザグに降る。



陣屋跡から左斜面の砲座跡に立ち寄る。



陣屋跡を抜け右斜面の馬場へ向かうと砲座を見る。



上のウダ案内板から左へ向かう。



馬場に到着。やや幅広の尾根筋が馬場のようだ。



上のウダへ引返し、直進する。



石塁NO13の案内板を見る。



岩の楯を行く。



石塁NO12。



洞窟を通過する。



陣屋跡へ下る。



陣屋跡の虎口を出る。



沢を渡渉する。



石積槽分岐を下る。



三之城戸を下る。



二之城戸を下る。



スギの植林帯を抜ける。



一之城戸を前方に見る。



侵入防止策を抜ける。



長岩橋を渡る。



津民川と小屋ヶ岳。



畦道を行く。



長岩城址登山口に帰着いた。



マムシグサ



イワヒバ



クロウメモドキ